

だっこだっこあみだっこ

ぼく・わたしを育てるほとけのことは
正語(しょうご)
—やさしくたやすいことばではなそう—

平成30年

9.10

月号

菜園日記(さいえんにっき)

くらしの歳時記(さいじき)

東山浄苑東本願寺発！パパママこどものフリーペーパーだっこだっこあみだっこです！
あみださまは、おかあさんの「だっこ」のように、あたたかくわたしたちをみまもって下さっている—
そのことに気づいたとき、わたしたちは安心して、自信をもって生きていけます。

未来をになう子どもたちは社会の宝もの。その子どもを育てる子育ては、とても尊い大事な
ことです。いい子になってほしい、と思いながらも、ほんとうのやさしさ、かし
こさ、強さってなんだろう？ —ほとけさまのみ教えが、悩めるパパ、ママのともしびに
なりますように。 ぜひ、ご家族みなさんでお読みください♪

FREE Paper

ぼく・わたしを育てる ほとけのことは

今月のことは：「正語(しょうご) —やさしく正しいことはなそう—」

仏教には、今のわたしたちにとって、あたたかなともしびとなることはたくさんあります。
「ほとけのことは」から、わたしたちの日々のくらしの目標をかんがえてみましょう♪

●「八正道」

仏教をひらいたお釈迦さまは、「この世で生きてみると、苦しいこと、つらいことがたくさんある。どうしてだろう？ どうしたら苦しみをなくせるだろう？ どうしたらみながあわせになれるだろう？」ということを考えて、考えて、そうしてさとりをひらかれました。そのさとりへの8つの方法(道)を「八正道」とおしめしになりました。

八正道には、①正見(しょうけん) (正しく見ること) ②正思(しょうし) (正しく考えること) ③正語(しょうご) (正しく語ること) ④正業(しょうごう) (正しい行いをする) ⑤正命(しょうみょう) (正しい生活をする) ⑥正精進(しょうしやうじん) (正しく努力すること) ⑦正念(しょうねん) (正しく仏さまを念じる) ⑧正定(しょうじやう) (いつも正しい心に安定させる) の8つがあります。

はっしょうどう 八正道



- ①正見：すべてのものはうつりかわること(無常)を理解して、ものごとをありのまま正しく見ること。
- ②正思：むさぼりの心や怒りの心を捨て、正しく考えること。
- ③正語：うそや悪口、でまかせな言葉を使わず、正しく話すこと。
- ④正業：ぬすみを働く、意味なく動植物の生命を絶つなどしない。正しい行いをする。
- ⑤正命：正しい生活を実践すること。
- ⑥正精進：正しい目的に向かって正しく努力し続けること。
- ⑦正念：正しく仏さまを念じること。
- ⑧正定：いつも正しい状態に安定させることで、周囲の変化によってグラグラ動かされないようにすること。

「正しい」「正しい」って、なんだかきゆうくつだな・・・と思うひともいるかもしれません。「八正道」は、「八聖道」とも書いて、「8つのきよらかな道」という意味もあります。

それにしても、どうしてこんなにたくさんの「正しい」が必要なのでしょう？
人間には、赤ちゃんが生まれ、大きくなっていき、ほしいものが手に入り、大好きなおともだちができるなど、たくさんのよろこびがあります。

一方で、お気に入りのおもちゃがこわれてしまったり、おともだちとけんかしたり、お別れしなくてはならなくなったり、生まれたことで、年をとり、病気になり、いつか死んでしまう—自分のおもいどおりにならないこともたくさんあります。



よろこびは、苦しみと背中あわせなのです。

どうしてこんなにたくさんの苦しいことがあるのでしょうか？

お釈迦さまは、「あれがほしい、これがほしい」「こうしたい、ああしたい」「変わらずにずっと今のままでいたい」という私たちの執着(しゅうじやく)のこころ、むさぼるこころが苦しみの原因なのだ、と見抜かれました。それを無くす方法が、「八正道」なのです。

●「口業」^{くごう}と4つの悪いことば

今月のテーマ「正語」^{しょうご}は、八正道のひとつで「正しく語ることを意味します。

仏教では、私たち人間のおこないを、「身口意の三業」^{しんくいさんごう}といて、「身業(からだですること)」「口業(口ですること)」「意業(こころですること)」の3つに分けて考えます。「正語」は、この「口業」、口ですることをおこないを正しくすることです。お釈迦さまは、世俗のひとたちが守るべき10のいましめをおしめしになりましたが、10のうちなんと4つまでもが、口でのおこないについての約束ごとです。

- ①不妄語^{ふもうご}・・・うそをついてはいけない。
- ②不綺語^{ふきご}・・・ふざけたことを言ってはいけない。
- ③不両舌^{ふりょうぜつ}・・・仲たがいさせるようなことを言ってはいけない。
- ④不悪語^{ふあくご}・・・らんぼうな言葉を使ってはいけない、悪口を言ってはいけない。

私たちはたくさんのことばを使って日々くらしています。うそをついてはいけないよ、とお母さんから言われてわかっていても、うそをついたことのないひとはいないでしょう。毎日使っている言葉だからこそ、言葉でひとを笑わせ、よろこばせることがあるし、逆にひとを怒らせ、悲しませることもあるのです。



●口^{くち}のなかの斧^{おの}

お釈迦さまは、「人が生まれたときには、実に口^{くち}のなかには斧^{おの}がはえている。おろかなひとは悪口を言って、その斧によって自分をきりさくのだ」とおっしゃられました。口^{くち}のなかの斧とは、さきほどの4つの悪い口業のことです。「え、悪口やうそはひとを傷つけるんでしょう？ どうして自分をきりさくの？」とふしぎに思うひともいるかもしれません。うそや悪口は、言われた相手を傷つけるのはもちろんですが、**言った自分も傷つける**んだよ、とお釈迦さまはおっしゃっているのです。

うそや悪口を言えば、聞いたおともだちはとてもいやな気持ちになって、あなたにも悪口を言い返すでしょう。またうそばかりついていると、口だけでなく、じぶんのこころもどんどんよごれてきたなくなってしまうでしょう。そしてまた人からきられられたり、遠ざけられたりしてしまう。**悪いことばは、自分に返ってくる**んだよ、とお釈迦さまは教えてくださいました。



●正しく語る「正語」^{しょうご}とは？

では、「正語」とはいったいどんなことばをつかえばいいのでしょうか？ さきほどの**4つの悪いことばをつかわない**ようにするのはもちろんですが、相手や自分を大事におもう、やさしい心をもつことが「正しく語る」ことにつながるのではないのでしょうか。おともだちをたいせつにしよう、自分をたいせつにしようと思えば、自然とやさしい、おもいやりのあることばで話すようになります。そして、日々「正語」をこころがけていれば、「正語」を話す自分自身の心もまた、きよらかでやさしい心になっていく—**よいことばも、自分に返ってくる**のです。そして、そのよいことばが、「わたし」のまわりの「おともだち」にも、やさしい心となって伝わり、音楽のように響きあっていきます。まさに「正語」は、みんながしあわせになれる近道なのですね。



だっこだっこあみだっこ は、毎月東山浄苑東本願寺で開催して

いる「親子仏法の集い」の活動内容をもとに編集しています♪

親子仏法の集い -仏法に親もう 土に親もう!- ってなあに？

毎月第3日曜日(行事等で変更の場合あり)に、
東山浄苑東本願寺の菜園で行っている親子向けの活動。
なんでもありがたくいただいて、粗末にしないー古きよき日本人を育てた仏教の教えです。

家族で野菜づくりや年中行事に親しみ、
「いただきます」「ありがとう」の豊かなこころを育てましょう。
乳幼児から中学生までのお子さんご家族はどなたでも参加できます。
お気軽にお尋ねください！



【活動日】 毎月第3日曜日 ・年中行事の折には変更

【場所】 東山浄苑東本願寺

※ベビールーム完備 ※屋内無料駐車場完備 ※参加ご家族30組限定

★お問い合わせ・参加のお申し込みは★

東山浄苑東本願寺 総合受付

電話 **075-541-8391** 毎日 9:00
～17:00



LINE

LINE ID : oyakobuppou

LINEで参加申込が出来ます！興味のある方はお問い合わせ下さい。

— 参加者募集中！今後の親子仏法の集いご案内 —

10月21日(日)

10:00～12:00

【10月の言葉と目標】

ちえ
智慧

—わたしをてらすひかり—

【活動内容】

にんにく うえつ 植付け

11月18日(日)

10:00～12:00

【11月の言葉と目標】

ほうおん
報恩

—たくさんの「おかげさま」ありがとう—

【活動内容】

みつば み ば しゅうかく の収穫 / ぜんざい づく 作り

【場 所】 東山浄苑東本願寺内 あみだっこ菜園 等
【参加費】 1家族 1回 1,000円 (初参加無料)

※野菜の生育状況などによって、活動内容は予告なく変更になる場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

※雨天の場合は、朱印帳づくりなど室内企画を行います！お楽しみに♪



親子佛法インスタグラム始めました！

アカウント名: amidakko

菜園や活動のようすを週2回程度アップしています。

フォローして画面を提示するだけで参加費1割引♪

(1家族1回のみ利用可)

※参加ご希望の方は
事前にお電話で
お申し込みください。

だっこだっこあみだっこ 平成30年9・10月号

平成30年9月20日発行 発行・印刷/東山浄苑東本願寺 〒607-8461 京都市山科区上花山旭山町8-1 電話 075-541-8391

無料